# 己



- ▶ 研修医数 1年目 8名、2年目 7名
- ▶ 昨年度マッチング受験者数 40名
- ▶ 研修医の主な出身大学

関西医科大学、国際医療福祉大学、順天堂大学、 東京医科大学、東京慈恵会医科大学、獨協医科大学、 新潟大学、日本大学、山形大学、琉球大学

# ☑ 病院の概要

NPO法人卒後臨床研修評価機構(JCEP)による認定 / 有

医師数 69名

指導医数

病床数

1日平均 外来患者数

1日平均 入院患者数

#### ■ 診療科

内科、循環器内科、呼吸器内科、消化器内科、緩和ケア内科、 神経内科、小児科、外科、呼吸器外科、消化器外科、乳腺外科、 整形外科、脳神経外科、産婦人科、泌尿器科、皮膚科、眼科、 耳鼻咽喉科、精神科、放射線科、麻酔科、リハビリテーション科、 病理診断科、リウマチ科、臨床検査科、腎臓内科、血液内科、 糖尿病内科、救急科、泌尿器科(人工透析)、緩和ケア外科

#### ■ 主な認定施設

埼玉県がん診療指定病院、

日本プライマリ・ケア連合学会認定研修施設、

日本内科学会認定制度教育関連病院、日本消化器病学会認定施設、

日本緩和医療学会認定研修施設 他

# 研修プログラムの特色

当院の研修の特徴は2年間でその後の医師人生の土台となる一般診療能力を身につけられることです。内科を中心として救急、小児科、麻酔科、 外科、産婦人科、精神科、地域医療、選択科をローテーション研修します。ローテート内容は自由度があり、3年目の専攻を見据えて選択科や ローテート順などの希望に柔軟に対応します。研修を開始した始めの16週間は内科病棟で一貫した指導を受け入院してから退院するまでの基本的 な診療を主体的に行うことで覚えます。2年間の研修でどの科を回っていても看護師、医療相談員、薬剤師、セラピストなどのメディカルスタッフと ともにカンファレンスをすることで患者さんに寄り添ったチーム医療を行う姿勢を身につけます。一般診療能力に必要な初期診療対応はどの科を ローテート中でも救急当直に入ることで学ぶことができます。地域医療研修は同法人の中小規模病院または診療所で行いますので、一貫した研修 として地域包括ケアを学び実践できます。

#### 埼玉協同病院初期総合臨床研修プログラム/募集定員:8名 プログラム例

	1-4 週	5-8 週	9-12 週	13-16 週	17-20 週	21-24 週	25-28 週	29-32 週	33-36 週	37-40 週	41-44 週	45-48 週
] 年目	内科				内科		救急(麻酔科 4 過		含む)	外	科	産婦人科
2 年目	内科		地域医療		小児科		精神科	選択				

#### ・必修

内科(32週)、救急(救急12週:麻酔科での4週間の研修を加えて合計12週の研修とします)、地域医療(8週)、外科(8週)、小児科(8週)、 産婦人科(4週)、精神科(4週)、一般外来(4週、並行研修)

・選択(20调)

内科、救急科、地域医療、外科、小児科、産婦人科、精神科、整形外科、皮膚科、麻酔科

#### ■ 研修医の処遇

1年目:約35万円/月、2年目:約39万円/月 年2回賞与あり

諸手当 住宅手当·家族手当·宿直手当·年末年始勤務手当 等 協会けんぽ・厚生年金保険・雇用保険・労災保険

厚生年金基金等企業年金 医師賠償責任保険(病院において加入)

宿舎 なし(住宅手当【家賃の半額、上限5万円】)

勤務時間 平日8時30分~17時00分 土曜日8時30分~13時00分

あり(3~4回/月) 休暇 有給休暇(1年目:10日、2年目:12日)

> 常勤採用、学会·研修会参加補助、 院内保育所(病児保育)あり、ワクチン接種

健康診断2回/年

リフレッシュ休暇(4日)等

## ■ 主な臨床研修協力病院・協力施設

## 【臨床研修協力病院】

【研修協力施設】

- 北辰病院 • みさと協立病院
- 熊谷生協病院
  - 埼玉西協同病院 • 浦和民主診療所
- 秩父生協病院

その他

- 大井協同診療所 川□診療所
- さいわい診療所

# ■ 当院の魅力

# Kyoudo PRIDE

当院は1978年の開院以来、地域医療を支える医師を育成してきました。 内科病棟で受け持つ症例はバラエティに富んでおり、特に高齢の方は複 数の慢性疾患を抱えながら急性期疾患で入院するケースが多いので急性 期疾患にだけ着目するのではなく総合的に診療することが必要になりま す。当院は総合医局になっているので診療の相談をどの科の医師にも相 談しやすく、指導体制としても屋根瓦方式をとっており、3~6年目の医 師が研修医の相談にも乗ってくれます。手技は始め指導医の下で行い、 指導医が認めれば自主的に行えるので十分な経験を積むことができま す。医療知識や技術を磨くために病気を診るだけではなく、その病気を 抱えた患者さんを生活背景(経済状況・住居・家族関係等) や労働環境 (労働による疾病への影響) からも理解し診療を行うことで医師として 患者さんに寄り添う姿勢を学んでいきます。

当院の研修を通して知識・技術・姿勢といった医師としての重要な土台 を築くことで、その後どのような場所で働くことになっても埼玉協同病院 で研修を行ったという Kyoudo PRIDEをもって働き続けることのできる 医師を養成します。

**+** ......



当院では『誰もが安心して働ける職場』を目指して様々なライフイベント に合わせた働き方を応援しています。出産・育児へのサポートとして院 内保育所を併設しており、病児保育にも対応しています。保育所を利用 しつつ、短時間勤務制度や当直免除制度を使い育児と仕事を両立させ ながら自分のライフプラン・キャリアプランを考えることができます。当 院常勤医師の約30%は女性医師で出産・育児をしながら活躍していま す。(写真は院内保育所)

# 病院見学、その他イベント・説明会等の情報

・病院見学はホームページの 見学申し込みフォームより見学希望日の 1週間前までにお申し込みください。 ・大学授業などの関係上

見学ができない場合はオンラインでの 研修説明も可能です。



### 連絡先

病院名 埼玉協同病院

所属 医学生担当事務: 千葉 翔太

住所 〒333-0831 埼玉県川口市木曽呂1317

TEL 048-296-5822 FAX 048-296-8247

skymet@mcp-saitama.or.jp **URL** https://kyoudou-hp.com/skymet/ アクセス JR武蔵野線 東浦和駅から徒歩15分

研修責任者 から メッセージ

研修管理委員長 (病院長)

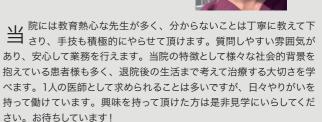
# 増田 剛

医師人生にとって初めの2年間をどのように過ごすかはとても大切です。 知識や技能の習得は勿論ですが、医師として相応しい基本的な態度や 姿勢を学び身に付けることが重要だと私たちは考えています。単に病気 を診るのではなく人間を診るということ、社会的背景にしっかり対応す ること、常に学習を怠らず謙虚に学び続けることなど、医師人生の土台 をこの2年間で創っていただきます。当院は1978年の開院以来、「地域 で役に立つ医師は地域でこそ育つ」その考えを実践し、全職種と地域 住民の協力で地域で役に立つ臨床医を育ててまいりました。熱いハート を持った指導医集団と良きパートナーを育てることに心血を注げるメ ディカルスタッフ、そしてその活動を地域から支える住民組織が皆さん のお越しを心待ちにしております。

# 先輩研修医 の声



# 橋本 大輝



# プログラム卒業研修医より



、)/ 院の初期研修は、総合内科病棟から始まります。何もわからない ⇒ 状態からのスタートですが、指導医の先生を始め、スタッフの皆 様が優しく熱心に指導して下さり、安心して研修が行えます。研修医と して医学的な管理を学ぶことはもちろんですが、患者様はそれぞれ多様 な背景を抱えられています。お一人お一人の問題を解決するために、医 師として何ができるか考えさせられる毎日です。患者様の抱える問題の 解決策を模索する、多職種によるチーム医療に自身も参加することで、 より広い視野での診療が行えるようになれるのではないかと思います。



12